



全力を尽くした！県中総体・県通信陸上

一関地方大会を経て県大会への出場切符を得た本校生徒たち。それぞれの種目に挑戦し力を発揮してきました。本年度の岩手県通信陸上大会は7月5日、岩手県中総体は参議院議員選挙のため2度に分けて(12~13日、19~21日)の開催となりました。県通陸と県中総体の両方に出場する選手もおり厳しい日程での挑戦でしたが、校内放送にて試合結果と部活動総括を代表に伝えてもらい、全校でその栄誉を讃え、学びを共有したところです。

「頑張った人は、頑張った分だけいい思いをする」…昨年度から東中生に繰り返し話している言葉です。「いい思い」…それは「試合結果」「入賞」かもしれません。「自己肯定感や自信」かもしれませんし「結果からつながる次へのステップ」かもしれません。或いは「実力がうまく発揮できなかった悔しさ・ふがいなさ」「練習に対する自己の姿勢の振り返り」であったり「支え指導してくださった方の存在に対する感謝」であったり…。**「本気で取り組んだことはこれからの人生にとって大きな気づき、マイナスをもプラスに変える力**となります。

「本気」の取組は正直「楽しいこと」ばかりではありません。むしろ自分自身と向き合うことは苦しいこと。日々の生活の中で「自己決定」「本気の挑戦・調整」「本気の振り返り」を繰り返し、「長い人生、これから歩いていく道を選択する上での指針」となる経験・学びを積み重ねることを、これからも東中生に期待します。

県下の強豪相手に善戦！岩手県中学校総合体育大会

【卓球部】男子団体戦

- 1回戦 対見前南中 3-2 勝利
- 2回戦 対大船渡一 1-3 惜敗

【バドミントン部】

女子団体戦

- 1回戦 対大宮中 0-2 惜敗

個人戦

小野寺陽斗

- 1回戦 対KBF 2-0 勝利
- 2回戦 対滝沢第二 1-2 惜敗

橋本さくら

- 1回戦 対金ヶ崎 0-2 惜敗

佐藤莉帆・熊谷心羽ペア

- 1回戦 対東水沢 1-2 惜敗

【ソフトテニス部】

男子団体戦

- 1回戦 対水沢南 1-2 惜敗

男子個人戦

千葉己織・阿部輝大ペア

- 1回戦 対軽米 4-1 勝利
- 2回戦 対宮野目 4-3 勝利
- 3回戦 対中野 3-4 惜敗

(県ベスト16)

【地域スポーツクラブ】

・サッカー(ブリジャール一関・平泉U-15)

- 2回戦 対金ヶ崎 3-1 勝利
- 準々決勝 対滝沢南 6-1 惜敗 (県ベスト8)

・バレーボール女子(BLAISE一関)

- 1回戦 対久慈 2-1 勝利
- 2回戦 対紫波一 2-0 勝利
- 準々決勝 対厨川 0-2 惜敗 (県ベスト8)

・ソフトテニス女子(一関協会)

- 〈女子団体戦〉1回戦 対西根 2-1 勝利
- 2回戦 対北上・南 1-2 惜敗
- 〈女子個人戦〉佐藤世明ペア (県6位:東北大会出場)

東中生の輝き★

全員が自己ベスト更新！岩手県中学校通信陸上競技大会

【中学3年女子100M】 佐藤颯希、橋本さくら

【中学共通女子4×100mリレー】 熊谷心羽、小野寺結愛、橋本さくら、佐藤颯希

【中学2・3年男子1500M】 小野寺陽斗

【中学1年男子1500M】 関 創志

【中学共通男子800M】 菅原雄斗



生徒の学びを支える大人の連携 ①

「地域あつての学校」という言葉があります。運動会の鶏舞をはじめ地域の方から様々な話を伺うたび、本校生徒たちの学びはまさに地域に支えられていると折々に感じます。子どもは地域・社会の宝。その子どもたちの学び・成長を支えている大人の連携活動について、その一部（PTA/小中連携）を紹介します。

一関東中☆PTA 活動始動！

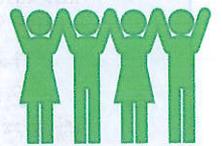
5月27日（火）に開催されたPTA役員会・合同専門部会を受けて、佐藤PTA会長のもと、いよいよ活動が始まりました。6月には広報部が集まり、本年度1回目のPTA広報編集について内容の検討と分担を行いました。また29日には研修交流部主催の親子校地整備作業が行われ、多くの保護者が生徒と共に草刈りや草取り、窓拭き等の作業を行いました。中には練習試合前に参加した生徒も…。

本校が設置されて18年。経年劣化がないわけではありませんが、歴代の先輩方の丁寧な管理によって校地校舎をきれいに保ってきました。生徒数の減少に伴い手の回らなくなった箇所を整備したいいただき、感謝申し上げます。



一関東中学区☆小学校・中学校交流会

一関東中学校区の3校、滝沢小学校・弥栄小学校・一関東中学校の先生方が本校に集まり、5月30日に小中交流会が開かれました。最初に全学年の授業を公開し、ICTを活用した中学生の授業の様子を見ていただきました。各小学校の卒業生が混じり合い協力し合って元気に中学校生活を送っている様子に、小学校の先生方も安心なさったようです。その後の全体会では「小中が連携しながら9年間を見通して子どもたちを育てていくこと」を確認し、「学力向上（国語・算数数学・英語）」「生徒指導」などの分科会に分かれて児童生徒の様子や各学校での指導実践事例の交換と質疑応答、連携の方向性の確認等が行われました。小学校中学校の教職員が仲間となって、連携の在り方を探りながら一緒に地域の子どもたちを育てていくこと、心強く思っています。



再度のお願い！

「教育についてのアンケート」保護者版

過日、「まなびポケットの連絡帳」及び「配布物（プリント）」にて、令和7年度第1回「教育についてのアンケート（保護者版）」へのご協力をお願いしたところです。「生徒の健全育成の両輪」である「学校教育」と「家庭教育」について振り返り、今後の教育活動に生かすことを目的としています。現在集計をしておりますが、まだご回答をいただけていないご家庭がございます。

つきましては、締切を延長し **7月31日まで**といたします。お忙しい中ですが、**まだ回答していないご家庭**は以下のいずれかの方法でご回答くださいますようお願いいたします。

- 【回答方法】
- 1 配布物（プリント）記載のQRコードを読み取り、デジタル回答
 - 2 配布物（プリント）裏の表に直接記入後、お子さんを通じて副校長に提出